

一般質問

6月4日
6月5日
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。
◆一般質問の全文（会議録）は、8月下旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



一島ひろし

（自民党）



「共創型知的生産プラットフォーム」の構築を求めて

【質問】区民との共創とは、提案から実装への参画までの流れであり、プロセスの透明化、知的貢献の尊重、実装への接続が重要である。認識は、

【区長】共創による取組を進めるにあたっては、意見や提案の採用過程の透明化、提案行為の尊重、提案採用者が事業に関与する仕組みなどが重要であると認識している。

【質問】教育現場では、教員の多忙化、属人的実践などが大きな課題となっている。属人性リスクに陥らないため、知見を横展開する仕組みをどのように構築するのか。

属人性リスクを排した教員支援の仕組み化について問う

【質問】優れた知見を収集し、学校間で事例を横展開できるように、ポータルサイトなどを活用し仕組みを構築する。

絵本のまち板橋について問う

【質問】絵本を地域課題解決のための共創のプラットフォーム



2025イタリア・ボローニャ国際絵本原画展の様子

※以上のほか、官民連携（PPP/PFI）を効果的に推進するための仕組み、区立学校の防犯対策について質問があった



ひはらみちこ

（自民党）



受診率向上に向けて

【質問】乳がん検診の受診率は、40歳～50歳の各年齢に加え、55歳と60歳に対し自動送付をしているが、50歳～60歳の各年齢についても送付すべき。

【区長】自動送付の拡大は、受診者数の増加につながるため、前向きに検討していく。

子育てサービス事業を問う

【質問】利用者が各事業の違いや対象を理解し、適切な事業を選択できる案内ツールを整備するなど、利用体制の改善を図るべき。

【区長】これまで、各種申請手続きの効率化・簡素化に取り組んできた。今後も継続的に改善を図るとともに、さらなる利便性の向上を図っていく。



長瀬達也

（自民党）



終活支援事業について問う

【質問】終活支援事業によって何をめざすのか伺う。

【区長】行政書士などの専門職と連携を図りながら、人生の終盤のあり方を考える機会を包括的に提供し、区民一人ひとりが豊かな人生を描けるようサポートしていく。

【質問】総合相談や専門相談において、行政書士などの外部の専門家を参画させ、体制を整えるべき。



中村とらあき

（自民党）



まちづくりについて問う

【質問】大山駅の駅前広場整備事業は、まち全体を考えながら、地域住民の理解を得ていくべき。

【区長】7年度は、区民ワークショップなどを通じて、まち全体を俯瞰したデザインの検討を行った。こうしたプロセスは、事業への理解を促進するものと考えられることから、今後も取り組んでいく。

石神井川の桜並木を問う

【質問】桜並木ができた歴史的経緯を後世に伝えるため、区の遺構として桜並木を保全していくべき。

【区長】8年度に、桜並木の再整備のあり方などを示す構想を策定する予定である。実現の可能性がある。不確定な要素も多いことから、補正予算で適切に対応していく。

区内事業者を守り、育てる支援策について問う

【質問】8年度新たに融資制度を設けるか伺う。

【区長】既存制度の柔軟な運用などを優先しつつ、今後把握する事業者の実態にに応じた、新たな融資メニューの導入についても検討していく。

※以上のほか、少子高齢化・生産年齢人口の減少に伴う課題と解決策、「地域で支え合い安心・安全に暮らせるまち」の実現に向けた施策、巧妙化する特殊詐欺・闇バイトから区民を守る施策について質問があった



いがらし学

（公明党）



解体工事対策について問う

【質問】再開発事業が進む中、解体工事に伴う生活環境への影響が深刻化している。住民説明会の義務化や条例制定を視野に入れた制度強化、要綱の実効性を確保する仕組みの強化などを図るべき。

【区長】提案の視点と他自治体の取組を精査し、指導要綱の見直しなどを検討する。

終活支援について問う

【質問】区民の不安を解消するため、終活支援条例を制定し、身元保証支援や日常生活支援、死後事務支援など、包括的支援体制を構築すべき。

【区長】条例の制定は予定していないが、身元保証支援や死後事務支援などは、将来的に検討の俎上に挙げるべき課題であると認識している。

暑さ対策について問う

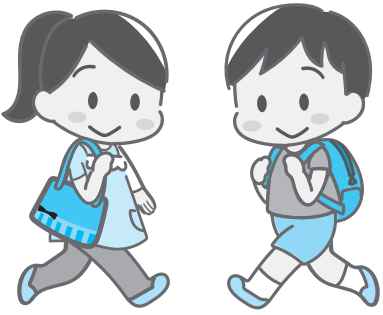
【質問】ランドセルは体温

を行い、手続きを進めていく。
民泊対策について問う

【質問】実効性のある条例改正を求める。見解は。

【区長】民泊に係る条例改正の必要性も含めて、不適切な運営を未然に防ぐ観点から、実効性のある対策を検討し、迅速かつ適切に対応していく。

※以上のほか、子ども子育て教育現場における安心・安全の確保、期日前投票所の拡充と国民投票、麻しん（はしか）流行への対策について質問があった



の上昇や発汗を招きやすく、

区政経営について問う

【質問】女性管理職比率を高めるため、人事評価や研修制度、キャリア形成支援など、どのような取組を進めるのか。

【区長】引き続き、女性職員員の意欲と能力を生かせる職場環境づくりを進め、昇任意欲の向上につなげていく。

※以上のほか、子育て・保育政策、地域コミュニティについて質問があった

わたなべ一美

（公明党）



防災DXと災害対応力の強化について問う

【質問】既存のアプリや区公式LINEを活用した避難所受付システムの導入など、誰一人取り残さない避難所運営を早急に進めるべき。

（7面に続く）